

文 献 目 録

文献調査委員会

注：○掲載順序：雑誌名・巻号・発行年月・論文名・ページ数・著者
○目録欄に登載の雑誌はすべて土木学会土木図書館備付図書である。

一般

土木施工 14-9 73-8

- 1 軟弱地盤中の開削トンネルの施工—京葉線大井ふ頭南部(その1)(13-19) 辻・関山
- 2 隅田川横断沈埋工法の施工計画—都営地下鉄10号線—(その2)(29-40) 吉田・高木
- 3 新宿地下駐車場新築工事(45-50) 中村勝夫
- 4 山陽新幹線のトンネル(その1)(51-56) 桜井三男
- 5 工事別安全施工技術基準と災害例(4)—掘削と基礎工事(57-60) 北山宏幸
- 6 太径鉄筋D-51の使用例(67-75) 谷・和田・井藤
- 7 わかりやすい地すべり防止技術(第6回)—土工と地すべり(78-82) 渡 正亮
- 8 宅地造成事業の調査—計画から設計施工まで(その2)(83-91) 野々村宗逸
- 9 各種基礎ぐい耐荷力算定図表の使用例(94-98) 上出・岩井
- 10 各種基礎ぐい耐荷力算定図表(その5)(場所打ち鉄筋コンクリートぐいD800)(99-102) 手塚・上出
- 11 ダム工事の施工設備計画(その2)(102-106) 青沼英明
- 12 建設機械施工技術検定(その11) 舗装用建設機械(110-114) 沢 静男
- 13 コンクリート技士・主任技士試験(その11) 硬化したコンクリートの物理化学的性質(115-118) 村田二郎

土木技術 28-8 73-8

- 14 土構造物の強化工法(24-37) 堀松和夫
 - 15 道路交通騒音の伝搬(39-45) 金安公造
 - 16 シュー掘付工法試験(46-52) 宮坂・浅野
 - 17 鉄筋コンクリート床版の曲げ耐力(53-64) 岡本寛昭
 - 18 高瀬堰の建設(77-85) 山下・坂田
 - 19 大井埠頭～汐留間線路増設工事(3)(81-98) 林 康夫
 - 20 アースドリル工法の施工と安定液に関する最適条件(4)(99-110) 宮沢・山本
 - 21 最近の着目すべき施工法—ソレタンシュ注入工法(6)(111-118) 酒井・島田
 - 22 ノモグラフによる三次方程式の解(66-68) 山口 勝
- ### 土木建設 22-1 73-1
- 23 無線起爆装置による海底岩盤掘削工法(37-42) 中尾健児
 - 24 富士山と自然保護(43-47) 浜野一彦
- ### 土木建設 22-2 73-2
- 25 列島改造政策の進展と環境保全(6-10) 林 修三
 - 26 地域開発と自然保護(11-13) 志村富寿
 - 27 さく孔と爆破の技術, その変遷(14-17) 山口梅太郎
 - 28 海峡連絡橋の耐風設計について(18-21) 大久保忠良
 - 29 岩盤および硬質地盤における地下連続壁の施工について(26-30) 山本 進
 - 30 首都高速道路工事における新工法について(31-34) 前田・大内

土木建設 22-3 73-3

- 31 層厚変化地質に挑む白川ダム工事(32-37) 松浦金四郎
- ### 土木建設 22-4 73-4
- 32 土の衝撃的性質(16-19) 椎井博美
 - 33 橋を揺り動かす—橋梁基礎の水平載荷試験(20-22) 芳賀孝成
- ### 土木建設 22-5 73-5
- 34 現代道路政策の変革と環境問題(25-29)
- ### 土木建設 22-6 73-6
- 35 新宿地下駐車場の建設工事(21-29) 新井雅美
- ### 土木建設 22-6 73-6
- 36 泥水処理の新開発(11-13) 京牟礼和夫
- ### 施工技術 6-8 73-8
- 37 落石の機構(14-16) 福岡正巳
 - 38 地形・地質からみた落石の傾向と発生予測(17-21) 池田・小橋
 - 39 落石の予知(23-31) 馬場・吉川
 - 40 国鉄における落石の実態と対策—四国の場合—(32-39) 馬場・高木
 - 41 落石予知と対策工—愛岐道路の例—(40-47) 中村・村上・大山
 - 42 落石予知と対策工—静岡県の場合—(48-51) 清宮幸蔵
 - 43 最近の国内文献から考えた注入工法の現状と問題点(下)(52-59) 三木・小野
 - 44 道路建設における補強土擁壁の実施—その理論と設計と問題点(65-80) 山崎・島田
 - 45 海洋空間を含めた総合環境利用計画(上)(81-87) 宮内・安西
 - 46 移動吊支保工による2径間以上宛同時施工計画(90-97) 遠藤千次郎
 - 47 一級土木施工管理技士実地試験の受験対策—土工計画ネットワーク・速速式の勉強方法(93-103) 林 誠作
 - 48 やさしい原価管理入門(その4)(104-108) 野木貞夫
 - 49 現場計測技術ノート(10)—一場所打ちぐいの現場計測(その2)(109-113) 藤田・古賀
 - 50 基礎工法の選び方(15)—ケーソン基礎—(114-117) 島田・藤田
 - 51 海洋土木の新しい動き(7)—海洋におけるコンクリート構造物の究明と動向(その2)(119-127) 長崎作治
- ### 施工技術 6-9 73-9
- 52 下水道工事における推進工法の現状と対策(8-11) 遠山 啓
 - 53 下水道工事における推進用管の規格化(12-18) 福島時夫
 - 54 下水道工事における推進工法の設計標準化(24-28) 杉浦孫次
 - 55 下水道工事におけるボックスカルバート推進工法(29-33) 南谷好雄
 - 56 下水道工事における泥水加圧式推進工法(35-42) 古野三喜
 - 57 下水道工事における低温液化ガス式凍結・推進工法(43-49) 石橋・伊藤
 - 58 下水道工事におけるけん引式シールド工法(50-56) 大内 弘
 - 59 下水道工事におけるセミシールド推進工法(57-64) 関田生一
 - 60 下水道工事における圧気中押推進工法(65-69) 奥出栄寿
 - 61 地下に空洞をもつ地盤の特性(81-91) 西田 正
 - 62 地下水と土木工学(72-80) 高橋彦治
 - 63 滞水砂れき地盤におけるシールド補助工事の計画—大阪地下鉄2号線・太子橋シールド工事—(92-98) 表 友宏
 - 64 特殊床版打設機による床版工事の省力化(102-108) 奥田勝司
 - 65 海洋空間を含めた総合環境利用計画(下)(109-113) 宮内・

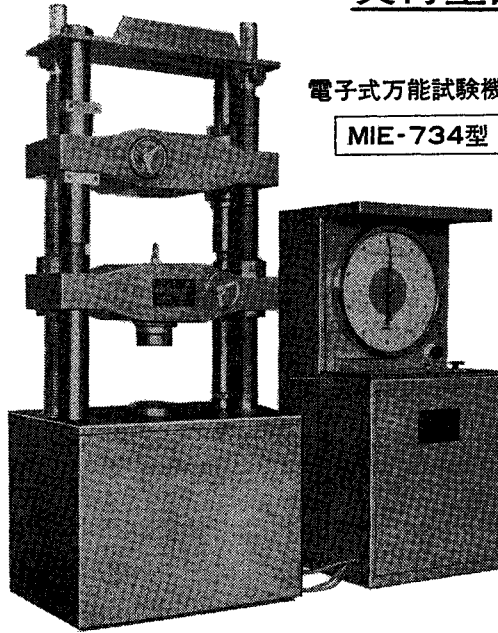


MARUI
創業50年

電気・油圧サーボシステム・自記計測のマルイ **1UP&UP**

新しい万能材料試験機

電子式
実荷重計測式



電子式万能試験機

MIE-734型

計測機構と負荷機構の分離

直接計測して、従来の間接的計測の不可抗力的要素を省きました。

- ※ 負荷荷重の検出は特殊型ロードセル
- ※ 温度変化除く特殊電気回路
- ※ 特殊ロードセルは引張強度の1/2以下で使用
- ※ 荷重負荷は多連式ポンプにて行う
- ※ 計測指示は自動平衡装置利用

電子式?

特殊ロードセル方式のための
完全な電子式機構

特殊ロードセルは、D・T・Fを利用精度0.1μ指針の動きはタコゼネレーターによる自動平衡方式。このように計測はすべて電子回路を駆使しています。

実荷重計測

多くの利点を
生みだします。

- ① 正確な計測
- ② 故障発生減少
- ③ 操作簡単
- ④ 感度上昇
- ⑤ 再現性いちじるしい
- ⑥ 負荷中レンジ切換えできる
- ⑦ 「0」調容易になった
- ⑧ 応答性早く0.5秒以内
- ⑨ 破断ショック影響受けない
- ⑩ 自記自動化が容易になった

油圧系統は負荷するだけ
計測値は関係ありません。

※詳細ご一報下さい。
すぐ参上します。

—自記自動化のトップをめざす—

—信頼を旨とす—

株式会社 **圓井製佐所**

営業品目

土質試験機	非破壊試験機
アスファルト試験機	温調試験機
コンクリート試験機	水理試験装置
セメント試験機	材料試験機



MARUI

株式会社

マルイ

東京営業所
〒105
大阪営業所
〒536
九州営業所
〒812

東京都港区芝公園2-9-12
大阪市城東区蒲生町4-15
福岡市博多区比恵町1-6

TEL 東京 (03) 434-4717(代)
テレックス東京 242-2670
TEL 大阪 (06) 931-3541(代)
テレックス大阪 529-5771
TEL 福岡 (092) 41-0950

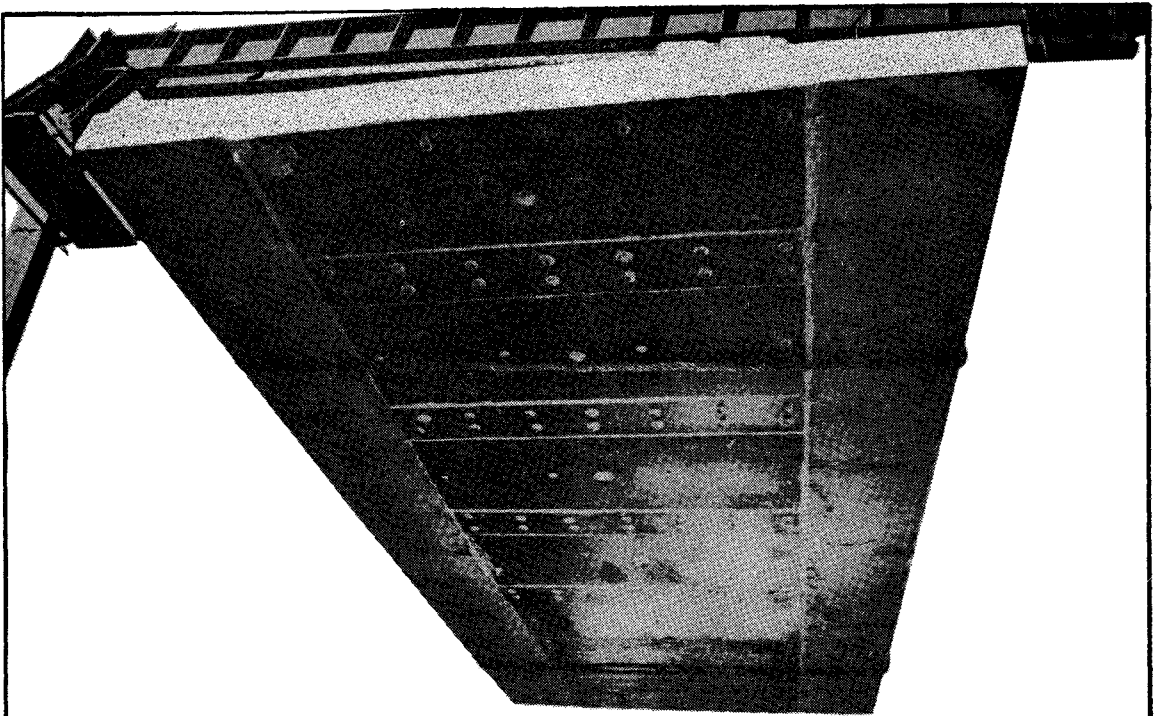
安西

基礎工 1-1 73-6

- 66 基礎工・開発の歩みと展望 (6-12) 吉田 巖
67 建築の基礎 (13-18) 箕曲在信
68 鉄道の基礎 (19-27) 池田・森重
69 道路の基礎 (28-33) 駒田敬一
70 港湾の基礎 (34-41) 寺尾 健
71 大径PCくい工法 (44-47) 鈴木俊男
72 大径PCくい開発の現状 TBI 工法について (49-56) 植田博臣
73 大径PCくいの施工 (58-67) 渋谷篤美
74 ブレキャストブロック超大径くいの開発—PCウエル工法 (68-73,89) 今泉 清
75 建築基礎と大径PCくい (74-79) 正木正広
76 首都高速道路5号線Ⅱ期工事における大径PCくい(φ3m)の施工 (80-89) 大内・音川・新津
77 大径PCくいの施工上の問題点 (90-100) 北条・竹内
- 基礎工 1-2 73-7
- 78 地下連続壁工法の現状と展望 (4-10) 高岡 博
79 現場における地下連続壁施工上の問題点 (12-17) 山本稜威夫
80 地下連続壁設計上の問題点 (18-25) 河野・東浦・相原
81 地下連続壁施工のための機械と設備 (26-35) 堀井陽三
82 仮設としての使い方と本体構造物としての使い方 (36-42) 玉置 脩
83 海外の施工技術と施工例 (43-49) 植田進武
84 柱列式地下連続壁工法の設計と施工 (50-59) 渡辺吉教
85 道路上における地下連続壁の施工—営団地下鉄8号線の場合 (71-80) 小林 光
86 建築工事における地下連続壁の施工 (81-90) 三浦満雄
87 地下連続壁における泥水処理について (91-94) 藤田圭一
88 廃棄泥水の固形化処理—フィルタープレスおよびスクリーデカンタによる (95-99) 喜田・斎藤
89 アスロックシステム—新しい廃泥水処理工法の開発 (100-103) 京牟礼和夫
90 泥水処理工法と実施例—日立バック式泥水処理装置 (104-110) 井上・久保寺
- 基礎工 1-3 73-8
- 91 最近の水中ケーソン技術の展望 (4-11) 白石俊多
92 水中基礎の設計上の問題点—波浪と潮流について— (12-17) 服部昌太郎
93 大型ケーソン設計上の問題点 (18-29) 笹戸・松橋・松本・江貝
94 港湾(岸壁)工事におけるケーソンの施工 (30-36) 高田陸朗
95 広島大橋下部工の施工—吊り込み式ケーソンおよびフローティングケーソン— (37-44) 三瀬 純
96 河口湖大橋鋼製ケーソンの施工 (46-55) 金子・谷本
97 浮沓工法と施工について (56-62) 飯田英隆
98 海中鋼ワクのアンカー工法について—黒之瀬戸大橋(下部工)工事— (63-71) 姫野紘宇
99 中部電力(株)浜岡原子力発電所取水水塔ケーソン工事 (72-79) 石渡 守
- 土と基礎 21-7 73-7
- 100 新潟における第三紀層地すべりの特徴と対策 (5-11) 西田・湊元
101 昭和47年6,7月豪雨によって鹿児島県内に発生した斜面

崩壊の実態 (13-16) 春山・下川

- 102 天草と真幸との山くずれ (17-20) 井上正康
103 広島県における斜面崩壊について—昭和47年7月集中豪雨災害— (21-28) 山本・細川・低引・橋川
104 47.7 豪雨による西三河地方の山地崩壊 (29-32) 植下・桑山
105 第三紀層地すべりの発生機構について (33-39) 玉田文吾
106 大阪層群にみられる地すべりについて (41-47) 中世古幸次郎
107 石炭採掘による地すべりの現象 (49-53) 山田剛二
108 切り取りノリ面の安定度調査法について (55-61) 小橋・小倉
109 航空写真判読による斜面崩壊調査 (63-68) 荒木春視
110 斜面崩壊防止工法 (69-74) 木村・黒瀬
111 米国における斜面崩壊の分布と地質・地形の関係 (75-78) 中村 真
- 測 量 23-8 73-8
- 112 測地衛星 (4-8) 宮崎大和
113 スカイラブ計画の裏側 (9-12) 西尾元充
114 アポロ計画によって得られた科学的成果 (19-25) 竹内 均
- 農業土木学会論文集 43 73-1
- 115 土壌構造と収縮変化について—干拓地水田土壌の土層改良に関する研究(Ⅲ)— (1-6) 長堀・荻野
116 振動荷重を受けた心土層のモデル実験—干拓地水田土壌の土層改良に関する研究(Ⅳ)— (7-11) 長堀・荻野
117 ヘドロ地盤のホ場面沈下について—八郎潟のホ場乾燥に関する研究(Ⅰ)— (12-18) 竹中・江崎
118 航空写真による耕地の乾湿状態の判読に関する研究—収穫後の水田の場合— (19-25) 洪・藤村・田淵・八幡
119 ヒズミ速度効果ならびに土壌水分からみた粘性土の工学的挙動 (26-32) 足立・竹中
120 重みつき最小二乗法による単位図決定の基本的考え方とその方法—統計的単位図法による低水流解析(Ⅰ)— (33-38) 丸山・富士岡
121 重みつき最小二乗法による単位図法の試験流域への適用—統計的単位図法による低水流解析(Ⅱ)— (39-45) 丸山・富士岡
122 段波の変遷 (46-52) 松下 玄
123 アスファルトフェイシングをもつアースダムにおける浸潤線の低下におよぼす諸因子の影響 (53-58) 中野博視
124 序列換地方式の基礎理論—換地の研究(Ⅲ)— (59-63) 佐藤洋平
- 農業土木学会論文集 44 73-4
- 125 関東ローム水田の土壌水分分布の周期性について—農地土壌のサンプリングに関する基礎研究— (1-7) 深山・徳永
126 牧草畑の蒸発散 (8-12) 神尾・林
127 湖水位資料の模擬発生モデル (13-21) 田中・角屋
128 降雨資料の補充整備と模擬発生モデル (22-27) 田中・角屋
129 土壌の凍結融解と侵食について (28-33) 佐藤裕一
130 ヘドロ地盤の乾燥促進について—八郎潟のホ場乾燥に関する研究(Ⅱ)— (34-42) 江崎 要
131 反転工の土性改良効果と超深耕—八郎潟のホ場乾燥に関する研究(Ⅲ)— (43-48) 江崎 要
132 切妻型1棟建ハウス周囲の二次元的風圧分布特性—園芸ハウスに作用する風圧に関する実験的研究(Ⅰ)— (49-56) 中崎・玉井・桑原・原
- 農業土木学会論文集 45 73-6
- 133 クラック網における水の流動抵抗について—粘質土壌水田における暗渠排水に関する研究(Ⅳ)— (1-5) 丸山・木俣



鉄筋コンクリート

床版補強工事に関する初の本格的実験が終了

この実験の成果をお届けします

- 建設省より昭和47年度「建設技術研究補助金」が、当社の誇る《橋梁床版の補強技術》に対して交付され、このたび約1年がかりで終了しました。
- 実物大の床版供試体(3m×6m×20cm)を20数体作成したこの実験の方法と規模は、世界でも初めての試みとして、関係業界でも注目されていたものです。
- あらかじめ一定の予備クラックを入れたテスト床版に、種々の条件を変えた補強をした上で、大型載荷試験を行ないました。

これらの膨大な実験の成果を「鉄筋コンクリート床版補強工法の開発に関する研究報告」(A4判、75ページ)としてまとめました。

ご希望の方は住所・職名・氏名を明記の上、下記へご注文下されば無料で郵送致します。

(株)ショーボンドは、より一層の工法技術の充実をめざして、今後も益々《橋梁床版補強工法》の向上に邁進します。

株式会社 **ショーボンド**

〒101 本社：東京都千代田区神田小川町2-1

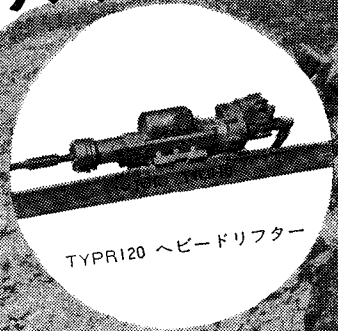
Tel.03(292)1841(代)

- 134 乾燥の経年変化について—一郎湯のホ場乾燥に関する研究 (IV)— (6-11) 江崎・竹中
- 135 乾燥履歴が物理的諸指標に与える影響—一郎湯のホ場乾燥に関する研究 (V)— (12-17) 江崎・竹中
- 136 FINITE-DIFFERENCE SIMULATIONS OF SECONDARY UNDULATION AND ITS ARTIFICIAL CONTROL (18-27) Kawachi, T., 外1名
- 137 急流河川に設けられたダム上流部の河床勾配に関する研究 (28-34) 曹 泗衍
- 138 切妻型 I 棟建ハウス周囲の三次元的風圧分布特性—園芸ハウスに作用する風圧に関する実験的研究 (II)— (35-42) 中崎・玉井・桑原・原
- 139 鋼車輪の SOIL THRUST 算出式—軟弱地盤上における off-the-road locomotion に関する実験的研究 (I)— (43-48) 吉田 勲
- 140 消費水量の効率の上昇特性と推定の可能性について—畑地における消費水量の効率上昇に関する研究 (VI)— (49-53) 中山敬一
材 料 22—235 73—4
- 141 塗膜の防食機構その I (311-318) 大藪権昭
- 142 二酸化ゲルマニウムの六方晶系より正方晶系への転移 (319-322) 功刀・小西・福谷
- 143 白錆鉄のころがり疲労強度について (323-328) 松田・福井
- 144 Fe-Cr-Ni 合金における前加工をうけたオーステナイトのマルテンサイト変態誘起塑性 (329-334) 友田・牧・田村
- 145 銅および α -黄銅の繰返し変形に伴う加工硬化挙動および疲労強度に対する結晶粒度依存性 (335-341) 山田・幡中・広瀬
- 146 遅れ破壊の初期き裂の発生条件について (342-347) 宮本・江藤
- 147 球状黒鉛鉄の疲労破面観察 (348-352) 砂田久吉
- 148 Mn-Cr-B ばね鋼の疲労強度に及ぼすオスフォームの影響 (353-358) 大森・田名部・黒木
- 149 タフトライド処理鋼の疲労破壊に関する研究 (平滑材の疲労限推定について) (359-365) 浅見・吉岡・寺沢
- 150 切欠きがある場合の鉄の引張破断強度について (366-370) 野口 徹
- 151 加工硬化の異方性について (371-377) 小寺・細川
材 料 22—236 73—5
- 152 布の風合いと力学的性質 (383-391) 丹羽雅子
- 153 平行円板間の層流放射流れ—交差粘性効果 (392-396) 立花規良
- 154 毛管法による法線応力差の測定について (397-399) 中村・吉岡
- 155 非線形粘弾性方程式の一試論 (400-402) 山本三三三
- 156 トレスカ型塑性体 (403-405) 徳岡辰雄
- 157 固—液分散系のレオベキシー現象について (406-409) 梅屋・菅野・加藤・庭山
- 158 固—液分散系の法線応力について (410-413) 梅屋・菅野・豊岡
- 159 脂肪酸—脂肪酸石けん分散系のレオロジー的研究 (414-417) 鈴木・左近・渡辺
- 160 球殻構造体分散系の粘弾性 (418-420) 高野・坂西
- 161 ポリスチレン溶液—球形粒子分散系の長いタイムスケールにおけるレオロジー的性質 (421-423) 松本・人見・小野木
- 162 新しいレオメータの製作とそれによる若干の測定 (424-426) 萬谷道夫
- 163 合成パン生地の応力緩和 (427-429) 松本・福田・米沢
- 164 炭水化物系希薄水溶液の動的粘弾性 (430-433) 中村・甘利
- 165 ポリスチレン溶液の MHz 領域での超音波吸収 (434-437) 野村・加藤・宮原
- 166 6本の枝をもつ星形ポリスチレンのその濃厚溶液の粘弾性的性質 (438-441) 升田・斎藤・太田・小野木
- 167 高分子溶融体の速度依存性緩和スペクトル (442-445) 六代・藤木
- 168 溶融高分子の細孔流動における限界せん断応力 (446-449) 大柳・山口
- 169 結晶性熱可塑性樹脂成形材料の流入過程 (450-453) 柴山忠雄
- 170 ポリエチレン・フィルムを用いた非線形ひずみ領域における重ね合せの原理の検討 (454-457) 山口・柳川・木村・川端・河合
- 171 低密度ポリエチレンの非線形粘弾性領域における流動光学的研究 (458-461) 田中・石川・五十嵐・小野木
- 172 少量可塑性ポリ塩化ビニルにおける逆可塑性現象 (462-465) 金城・中川
- 173 無定形高分子の体積粘弾性 (466-468) 溝口・石鍋・石川
- 174 延伸ポリマーの熱収縮とガラス転移 (469-471) 石鍋・佐々木・石川
- 175 冷間延伸ポリピロリットイミドの熱収縮 (472-475) 加藤・古知・佐々木・村上・神戸
- 176 木材の放湿過程の記憶効果と応力生長 (476-478) 竹村富男
- 177 ゴム状物質の大変形の一つの解析法 (479-481) 佐藤・桜井・水野・堀内
- 178 繊維充てん複合材料の引張特性に及ぼす接着効果 (482-484) 山口・松川
- 179 ガラス繊維粉末充てんポリエチレンフィルムの応力緩和挙動 (485-488) 前田・日比・小田・山中
- 180 縮波による PMA—アセトン溶液の緩和現象 (489-493) 増田・池田・武内・重城
- 181 ポリブテンおよびポリブテン—鉱油系の混合油の粘度の安定性 (494-498) 吉田・倉野・小野山・倉瀬
- 182 延伸絹 フィブロインの粘弾性に関する研究 (499-503) 馬越淳
- 183 塑性加工の力学—圧縮加工の力学— (509-517) 阿部武治
材 料 22—237 73—6
- 184 塗膜の防食機構 その II (519-526) 大藪権昭
- 185 炭素鋼のせん断破面 (527-531) 砂田・田中
- 186 静水圧下におけるガラスのねじり強度 (532-537) 坂田・青木
- 187 血管壁のバイオメカニクス的研究 (血管壁変形特性測定装置の試作と血管壁構成要素の断面積分率測定方法について) (538-543) 林・佐藤・半田・森竹
- 188 低炭素鋼き裂板の単調引張りおよび繰返し引張圧縮における塑性変形 (544-549) 平・田中
- 189 ランダム荷重下の S50C 鋼の疲労強度と疲労変形 (550-555) 田中・山元
- 190 ガラスパルソーレジン複合材 (Syntactic Foam) の機械的性質に及ぼす静水圧力の影響 (556-561) 大路・小倉・吉村
- 191 硼酸塩および珪酸塩ガラス中のクロムの分光特性 (562-566) 尾坂・功刀
- 192 As_2Se_3-X ($X=S, Te, Tl$) および $As_2Se_3-As_2S_3$ 系ガラスの弾性的性質 (567-571) 大田・曾我・功刀
- 193 引張せん断荷重を受ける 1 点スポット溶接重ね継手の応力分布 (572-578) 青山・藤本
- 194 表面振動機による舗装用 AE コンクリートの締めめ特性




定評のある TYCD-10クローラードリルに 新鋭機 TYPR 120ヘビードリフター搭載!


新搭載のTYPR 120は好評の従来機TYPR 220をベースに「騒音対策」「耐久性の向上」「大口径長孔さく孔性の強化」をはかった高性能ドリフターです。タムの基礎掘さく、各種採石など、大口径長孔さく孔にTYCD-10クローラードリルは操作の容易さ、走行時の安定性ととも一段と作業性を加えました。



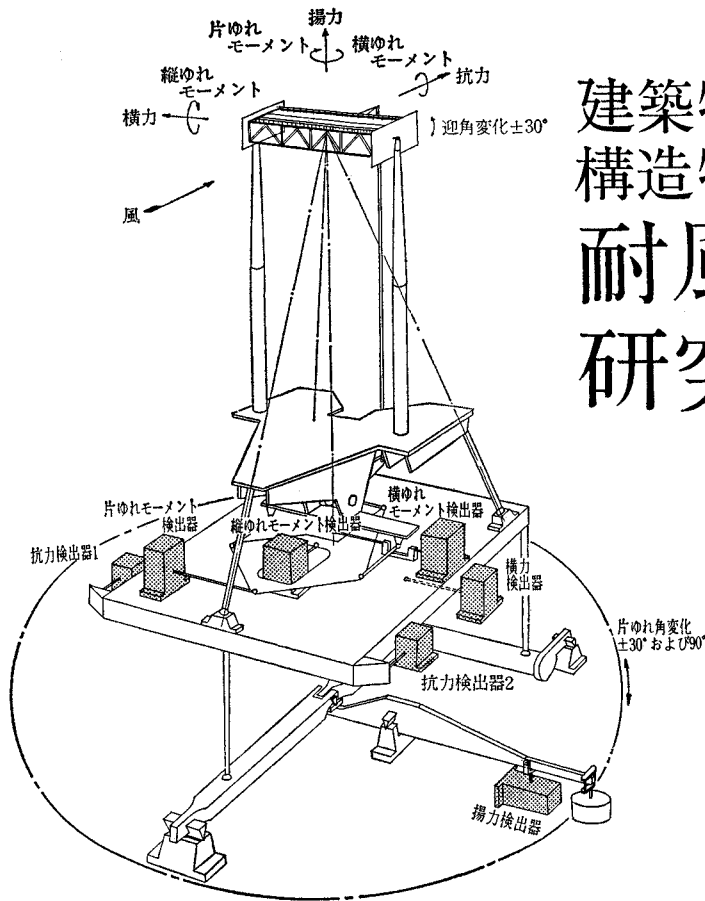
発売元

 **東洋さく岩機販売株式会社**

東京本・支店：東京都中央区日本橋3-11-2
支店・営業所：大阪・名古屋・福岡・札幌・仙台・高松・広島

製造元  **東洋工業株式会社**

- (579-585) 戸川・荒木
- 195 有限要素法による大変形大ひずみ解析の考え方 (586-595) 瀬口靖幸
- 材 料 22-238 73-7
- 196 土庄計の検定と作動 (608-613) 市原松平
- 197 サスペンションモデルとしてのマイクロカプセル分散系 (614-619) 近藤 保
- 198 二次元モデルによる粉体充てんのシミュレーション (620-623) 砂田・佐藤・大塚
- 199 水平振動カサ密度について (624-627) 川北・池田
- 200 息角の定義と測定法について (628-631) 林 尚孝
- 201 表面運動角と粉粒子形状の関係について (632-636) 中野・遠藤
- 202 圧縮ならびにせん断時における粉体のレオロジー的研究 (637-640) 梅屋・磯田・原・加藤
- 203 塩化ナトリウム粉体の水蒸気吸着と二、三の関連現象 (641-644) 海保・近沢・金沢
- 204 ケイ酸マグネシウムの表面物性に及ぼす製造条件の影響 (645-648) 坊木・棚田
- 205 機械的処理による水和物のメカノケミカル脱水と物性変化 (649-653) 荒井・安江
- 206 Spinning Disc Aerosol Generator の物性実験 (654-657) 渡辺 本郷・鈴木
- 207 粒度分布をもつ球形粒子群のランダム充てんにおける空隙率と粒子接解数 (658-662) 荒川・西野
- 208 粉体粒子の凝集性に対する湿度の影響 (663-667) 西野・荒川
- 209 沈降法による粒度分布測定に生ずる誤差一懸濁液の乱れの影響 (668-672) 神保・浅川・中井
- 210 種々の官能基を有するアルコール、フェノール類のヘキサメチレンアセトン溶液によるシリカゲルの表面処理とその付着性の性状 (673-679) 宇津木・西村・堀越
- 211 蒸気吸着と湿潤熱によるベンタノールで表面処理されたシリカゲルの表面特性の検討 (680-683) 宇津木・西村
- 212 移動層内での粒子浸透効果について (684-688) 杉本・山本
- 213 同体摩擦法による超微粉体の生成に及ぼす操作条件の影響 (689-692) 諸橋・沢島・八嶋
- 214 連続式振動ミルによるセメントの微粉碎における粉碎助剤の影響 (693-696) 古川・川村・小沼
- 215 石灰石の振動ボールミル粉碎効率に及ぼす気体雰囲気の影響 (697-701) 神保・鈴木
- 216 Cu フェライトの相転移に及ぼす粉碎効果 (702-705) 上原保彦
- 217 粉碎された酸化亜鉛の欠陥構造について (706-708) 岩崎・松田
- 218 スラリーによる材料の摩耗 (709-712) 高坂・柴田・西田
セメント コンクリート 312 73-2
- 219 生コン用ホットコンクリートに関する 2, 3 の基礎的実験 (2-8) 木村・地濃
- 220 海岸コンクリート構造物の劣化 (9-15) 関・小野寺
- 221 まだ固まらないコンクリートのレオロジー的性質の活用 (16-23) 村田二郎
- 222 バッテリー型わくを用いて成形したPC板の強度管理について (26-31) 向井・冷牟田・高橋
- 223 膨張コンクリートを打継いだコンクリート合成はりに関する研究 (32-37) 大浜・小林
セメント コンクリート 313 73-3
- 224 セメントコンクリート耐熱性向上へのアプローチ (2-8) 長滝・長藤・長崎
- 225 新東京国際空港の連続鉄筋コンクリートによるエプロン舗装工事 (10-15) 浦井・石田・山本
- 226 無収縮セメントを用いたコンクリートの長期性状に関する研究 (16-21) 洪・後藤・鎌田・田畑
- 227 軽量コンクリートの表面仕上げにおけるホットミキシングの効果 (24-30) 重倉祐光
- 228 コンクリート強度におよぼす供試体養生および試験方法の影響 (31-37) 山根・崇・奥野
セメント コンクリート 314 73-4
- 229 化学分析によるまだ固まらないコンクリートの水セメント比の迅速測定法に関する基礎研究 (2-8) 村田・黒井
- 230 共同溝の設計・施工について (9-16) 佐藤秀一
- 231 鉄筋により拘束される場合のコンクリートの乾燥収縮 (17-23) 大島・池永
- 232 コンクリート 供試体の拘束繰返し圧縮試験 (27-32) 伊藤幸爾郎
セメント コンクリート 315 73-5
- 233 プレストレストコンクリート原子炉压力容器 1/10 縮尺モデルの耐圧実験 (2-11) 黒田・村上・久富・磯畑
- 234 20~300°C の高温にさらされたコンクリートの諸性質 (12-20) 岸谷・嵩・椎葉
- 235 三軸圧縮応力下のコンクリートの破壊強度 (21-25) 徳光・松下・山本
- 236 まだ固まらないコンクリートから圧縮強度を推定する一方法 (28-36) 神田・石渡
セメント コンクリート 316 73-6
- 237 最近の遠心力コンクリート製品に関する技術 (2-10) 杉木六郎
- 238 森パイパスの連続鉄筋コンクリート舗装 (11-17) 斎藤・久保・豊島
- 239 人工軽量骨材コンクリートの収縮ひびわれ発生に関する研究 (1) 一コンクリートの引張りクリープ変形について (18-27) 柿崎正義
- 240 膨張セメントコンクリートのクリープ特性 (30-35) 戸川・荒木
- 241 海外のプレストレストコンクリート舗装 (36-42) 柳下 肇
セメント コンクリート 317 73-7
- 242 新しい国土建設のビジョン一新国土建設長期構想の概要と特色 (2-7) 佐藤・宮村
- 243 骨材の質によるコンクリートの耐久性に関する研究 (8-16) 三浦・石垣
- 244 人工軽量骨材コンクリートの収縮ひびわれ発生に関する研究 (2.完) 一収縮ひびわれ性状について (17-26) 柿崎正義
- 245 本州四国連絡橋の計画と48年度の事業 (30-39) 藤井崇弘
- 246 超早強セメントコンクリートを用いたつり下げ型わく工法 (40-49) 浜田・吉岡・中井・長谷田・土岐
コンクリート ジャーナル 11-4 73-4
- 247 プラスチックコンクリートの土木への利用について (3-9) 岡田 清
- 248 レジンコンクリートおよびレジンモルタルとその性質 (10-17) 向井 毅
- 249 ポリマーセメントモルタルおよびコンクリートの特性 (18-26) 河野俊夫
- 250 ポリマー含浸コンクリートの特性 (27-33) 田沢・小林
- 251 プラスチックコンクリートの防食材・接着材としての利用



建築物・橋りょう・屋外 構造物の 耐風安定性の 研究に

構造物——とくに橋や塔は、強風下における強度が問題です。島津風どう天びんは、風によって構造物に加わる力を風どう実験で測定し、耐風安定性のデータを得ます。風どう内に取りつけた模型に、強さ、方向などの異なる種々の条件の風を作用させ、模型に加わる力の6分力・3分力を一度に読みとることができます。

■島津データ処理装置「バランスバック700」を併用いただくと、オンラインあるいはオフラインで、データを自動処理し、ただちに表・作図し、テープにもさん孔でき便利です。

空気力学実験用

島津風どう実験装置

橋りょう用、建築用、水そう用、その他

島津風どう装置

ゲッチンゲン形、エッフェル形

製造範囲：吹出口寸法 250mm～数m

風速 10～100m/s

脈動装置ほか、特殊仕様も製作可

島津風どう天びん

ゲッチンゲン形、ピラミッド形、インターナル形、ほか

製造範囲：容量 数10g～数100kg

分力数 2～6分力



島津製作所

科学計測事業部

●カタログご請求・お問合せはもよりの営業所へ

604 京都市中京区西ノ京桑原町1 (075)811-1111
東京 296-2157 / 大阪 373-6566 / 福岡 271-0331 / 名古屋 563-8111 / 広島 48-4311 / 京都 211-6161 / 札幌 231-8811 / 仙台 21-6231 / 神戸 331-9661 / 大分 36-4226

(34-39) 小林一輔
252 プラスチックコンクリートの耐火性 (40-49) 井上貞弘
253 プラスチックコンクリートの耐久性 (50-56) 井上貞弘
254 ポリマーセメントコンクリート 耐震壁について (57-62) 秋
浜・森田・渡辺・千田
255 プラスチックコンクリートの経済性 (63-71) 土橋・波木
256 プラスチックコンクリート用材料について (72-79) 大浜嘉
彦
コンクリート ジャーナル 11-5 73-5
257 大石寺正本堂の構造設計 (1-8) 青木 繁
258 正本堂建立コンクリート工事施工計画 (21-29) 財津・石田
259 コンクリートの製造と品質管理 (30-37) 大川・附田・加賀
260 正本堂建立工事における 基礎マスコンクリート (38-44) 財
津・高橋・中根
261 妙壇のコンクリート工事 (45-55) 栄 哲男
262 思逸堂のコンクリート工事 (56-63) 大山・土岐
263 円融閣大円柱傘部人工軽量 コンクリートの施工 (64-71) 武
中・毛見
コンクリート ジャーナル 11-6 73-6
264 コンクリート系セグメントの設計法について (1-9) 山本
稔
265 コンクリートセグメントの製造 (10-16) 藤井・平野
266 コンクリートセグメントの副材料 (17-23) 加藤公広
267 コンクリートセグメントの施工 (24-32) 田中・原田
268 鉄道とコンクリートセグメント (33-42) 遠藤・村田
269 下水道とコンクリートセグメント (43-50) 武田篤夫
270 電力とコンクリートセグメント (51-56) 地引凡夫
271 鉄筋コンクリート プレストレスト コンクリート設計計
算入門/5 4, 設計標準・茶方書・用語・記号等の現況 (57-
70) 岡村・広沢
272 はりのせん断補強材としてのスチールファイバー (71-75)
菅原・高木
273 空隙がコンクリートに与える 効果の理論的解析 (76-80) 村
俊雄
コンクリート ジャーナル 11-7 73-7
274 せん断強度について一特にコンクリートおよび鉄筋コンク
リート造はり・柱のせん断破壊の諸問題一 (1-17) 坪井・末
永
275 コンクリートの長さ変化の原因としての 温度変動 (93-105)
中西正俊
276 耐海水コンクリート (18-24) 小林一輔
277 新豊根ダムコンクリートの品質管理について (25-39) 西田・
穂積
278 鉄筋コンクリート・プレストレストコンクリート設計計
算入門/6 5. 断面の選定 (その1 土木) (40-51) 藤井 学
279 ウェブが薄く斜め圧縮によって破壊するプレストレストコ
ンクリートはりのせん断強さ (52-59) 梶貝 勇
280 多軸応力を受ける コンクリートのクリープ予測 (60-65) 丸
山久一
281 コンクリートの施工と性能 (66-67) 鳥田専右
溶接学会誌 42-7 73-7
282 本州四国連絡橋計画と技術的問題点 (3-15) 村上永一
283 エンジン駆動式溶接機のスローダウン装置 (16-21) 杉原・
天沼
284 サブ・ゼロ溶接法について (第2報) (22-33) 益本・杵名
285 純鉄および鉄の2元素希薄合金の粘度計算に対する一つの
アプローチ (34-39) 木原・飯田・岡本・荻崎

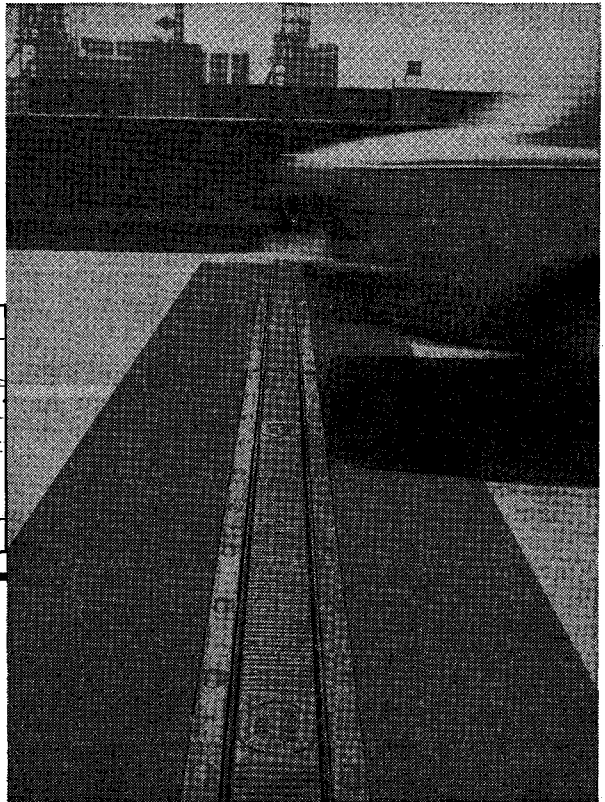
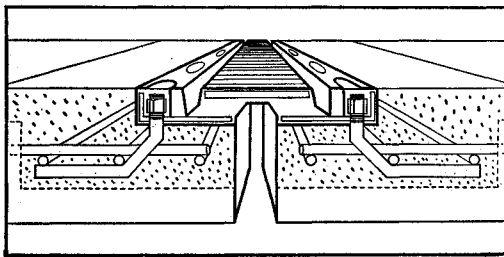
286 横置式水中溶接について (第1報) (40-47) 浜崎・住友・松
岡
287 凝固鋼の熱間割れにおよぼす炭素含量の影響 (48-58) 益本・
尾崎
288 横置溶接法の研究 (第1報) (59-75) 菊田・吉田・宮尾・谷
本
289 厚板 HT 80 鋼のサブマージアーク溶接の研究 (2報) (76
-87) 坪井・寺嶋・平井・西馬
290 軟鋼溶接金属の窒素含量におよぼす雰囲気圧の影響 (88-93)
小林・木口・桑名・荒川
河 川 321 73-4
291 新国土建設長期構想と河川 (15-21) 建設省河川計画課
292 経済社会基本計画の概要 (22-26) 建設省河川計画課
293 水力開発の現状と動向 (29-34) 谷内勝美
294 アメリカの水域環境保全対策と水計画 (35-40) 鈴木忠夫
河 川 322 73-5
295 河川改修 (4-32) 治水課
296 河川総合開発 (34-50) 開発課
297 砂防 (51-58) 砂防課
298 河川計画 (59-63) 河川計画課
299 海岸 (64-70) 海岸課
300 災害復旧 (71-76) 防災課
301 河川管理 (77-81) 水政課
河 川 323 73-6
302 森林と治山治水 (12-18) 鈴木郁雄
303 集中豪雨による土砂災害 (19-22) 井口英明
水利科学 17-3 73-8
304 深層地下水の開発と利用 (1-12) 山本莊毅
305 現代水資源配分機構の動向と性格 (13-27) 志村博康
306 わが国の水需給の見とおし (28-46) 稲田 裕
307 秋の雨はおもに平地で降る (47-59) 菅原正己
308 森林土壌の物理性一水の浸透と保持一 (60-68) 真下・井上
水温の研究 17-2 73-7
309 赤川扇状地・水田地帯の地下水 (1の1) (3-13) 森田 浩
310 石狩川水系における農業用水源の水温 (14-21) 阪本・中島
311 貯水池の表面水温と水温やく層の巨視的考察 (22-32) 山辺
功二
新砂防 26-1 73-9
312 侵食谷の発達様式に関する研究 (II) 一谷の分岐に関する
一考察一 (1-6) 塚本・湯本
313 土石流に関する研究 (III) 一衝撃エネルギーの分布につい
て一 (7-16, 27) 日置象一郎, 外5名
314 流木の運動機構に関する研究 (I) (17-25) 水原邦夫
315 土砂流出の実態と砂防ダムの効果 (28-33) 池谷 浩
発電水力 123 73-3
316 柳又発電所調圧水槽の設計と施工について (3-29) 大橋光太
郎
317 新冠ロックフィルダム築造中の内部挙動観測と数値解析的
検討 (30-39) 松井・酒井
318 草木ダムの設計と施工について (40-52) 荒木・広沢
319 新宇部発電所重油タンク基礎の耐震調査とその対策につ
いて (53-62) 伊藤・江刺
発電水力 124 73-5
320 火力発電所の放水路に発生する泡とその対策について (9-
16) 田村滋美
321 池田発電所取水口および放水口に関する水理模型実験につ
いて (17-34) 鎌田・武山

新時代のジョイント!!

橋梁・高架道路用伸縮継手

トランスフレックス®

伸縮量が大きい—最大330mm(特殊660mm)までのものがあります



2時間で硬化する

超早強度無収縮ポリエステルコンクリート

スタ-コンクリートP

も製造しております。

技術に生きる

ニツタ



新田ベルト株式会社

本社 〒541 大阪市東区博労町4丁目30

電話 大阪(06)251-5631(大代表)

東京支店 (03) 572-2301 福岡営業所 (092) 74-4546

名古屋支店 (052) 586-2121 北陸出張所 (0762) 65-6235

札幌営業所 (011) 241-0858 広島出張所 (0822) 81-7350

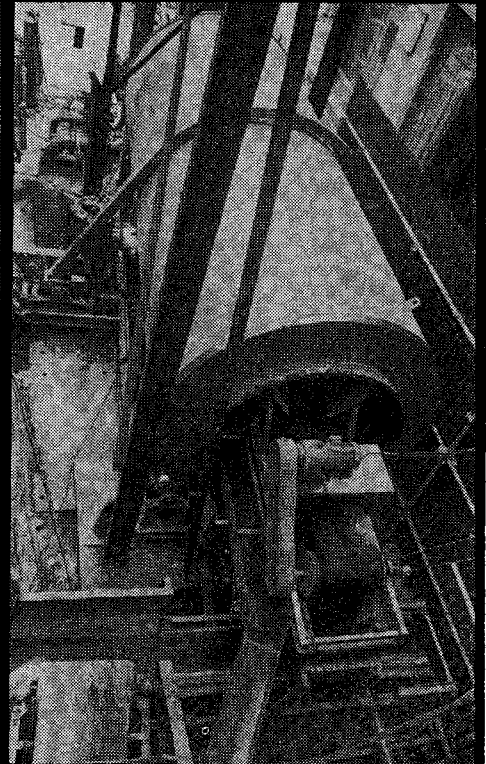
※資料請求は当社開発課まで
お申し出下さい。

- 322 無電源全自動ゲートについて (35-43) 稲松・松本・森・宮野
- 323 電力系統内における揚水発電所群の経済計画に対する一手法 (54-60) 工藤奎吾
- 324 西独の揚水開発の傾向について (61-67) 真木浩之
大ダム 65 73-9
- 325 利根川上流ダム 群統合管理方式 一洪水調節一 (1-11) 寺田斐夫
- 326 跳水式減勢工の設計と水理模型実験 (12-18) 田村正秀
- 327 利根川河口堰 (19-30) 細田・荒木・君塚
- 328 フィルダムのアスファルトフェーシングに関する実験的研究および設計例 (31-44) 沢田・中島・田中
- 329 日本の地域的条件がロックフィルダムの不透水部の設計施工に及ぼす影響 (45-55) 高橋・中山
- 330 再び傾斜したダム上流面に働く地震時動水圧について (56-61) 熊川信之
ダム日本 340 73-2
- 331 河武川ダムの主放水設備について (9-22) 谷口 尚
- 332 漆沢ダム右岸山裾部 断層破砕帯の調査について (23-34) 安部隆之
- 333 旭川ダムを建設して (35-40) 鈴木周太郎
ダム日本 341 73-3
- 334 坂下ダムを顧みて (11-19) 高倉政彦
- 335 沖縄の水資源開発と福地ダム (20-28) 山住有巧
- 336 深谷ダム高含水コアの強制乾燥工法について (30-41) 西尾・小島
- 337 石手川ダムの 放流警報施設と 自動制御装置 (42-53) 市原四郎
ダム日本 342 73-4
- 338 土師ダムの施工設備について (9-18) 平賀・沖田
- 339 高川ダムの電算管理施設について (19-26) 武上成比古
- 340 地中ダムの構想と施工 (27-36) 松尾新一郎
ダム日本 343 73-5
- 341 山村ダムの設計と施工 (13-23) 種村・城本・磯貝
- 342 飯詰ダムにおける粘土材料とその施工について (24-35) 其田早苗
- 343 船明ダム・発電所工事の施工計画について (36-44) 前田 実
- 344 グラウチングによる基礎処理の問題点について (45-54) 日根修三
ダム日本 344 73-6
- 345 黒瀬ダムにおける濁水処理設備の計画と実績 (9-24) 西川頼弘
- 346 混和剤の性質とダムコンクリートの水和熱・耐久性・水密性 (25-42) 児玉和己
- 347 水資源開発と原水単価 (43-52) 佐々木和彦
ダム日本 345 73-7
- 348 下小鳥ロックフィルダムの設計と施工について (1) (11-28) 玉井・原田
- 349 三次元解析による市の瀬砂防ダムの設計と施工について (29-44) 伊沢 修
水門鉄管 79 73-3
- 350 奥多々良木揚水発電所の計画概要 (1-10) 山佐 博
- 351 大型ラジアルゲート PCA 方式3次元応力解析 (11-21) 堀岡征二
- 352 水圧鉄管における穴の補強板と補修当板周辺および局所的な板厚減少部の集中応力 (22-27) 松尾 滋
水門鉄管 80 73-5
- 353 新豊根発電所について (1-6) 福田克彦
- 354 新豊根ダム洪水吐ゲートについて (7-12) 三井造船, 鉄構運搬事業部
- 355 新豊根ダム放流設備について (13-17) 坂上・原
- 356 新豊根発電所取水口ゲートについて (18-25) 渡部博夫
- 357 新豊根発電所水圧鉄管 および内張管工事報告 (26-37) 池田和徳
- 358 新豊根発電所放水口工事における沈埋函の利用 (38-43) 梅本・成瀬
OCEAN AGE 5-5 73-5
- 359 わが国石油開発の現状と今後の政策展開 (34-39) 豊島 格
- 360 6000 m 級深海潜水調査船の開発はじまる (86-93) 倉田俊夫
- 361 わが国石油開発はここまで進んでいる (48-60) 北原雄治
OCEAN AGE 5-6 73-6
- 362 海洋性レクリエーションの展望とマリナーの将来 (17-24) 今野修平
- 363 マリナーの立体格納装置 (48-54) 近藤征二郎
- 364 マリナー運営の実際 (56-60) 香川達夫
- 365 ハミルトン・ウォータージェット (63-69) 石沼 博
- 366 高圧実験水槽 一海洋開発機器の開発に占める役割について一 (100-107) 寺田 明
- 367 気泡の魔力 (エネルギー) (115-116) 南 誠
OCEAN AGE 5-7 73-7
- 368 海洋資料管理の現状と将来 (12-19) 二谷頼男
- 369 海洋環境情報の通報組織 (20-26) 増沢譲太郎
- 370 海洋情報収集機器の現状 (上) (28-31) 小林五郎
- 371 ナショナル・データ・ブイプロジェクトと海洋気象観測システム (32-37) エドワード, L, 外1名
- 372 第3次海洋法会議と航行の問題 (48-53) 大島賢三
- 373 排他的経済水域と遠洋漁業 (54-58) 田辺隆一
- 374 深海底開発をめぐる海底委の動き (60-63) 岡松壮三郎
- 375 <今日の海洋開発 7> 深海潜水装置 (78-83) 寺田 明
- 376 <バブルス理論講座> 海(水)の大容量攪拌と実験方法 (88-91) 南 誠
- 377 <新しい潜水講座・頭脳潜水術>水深2メートル潜水の意味 (103-109) 工藤昌男
- 378 <海洋開発機器ダイジェスト>海底居住 (114-116) 芦野民雄
OCEAN AGE 5-8 73-8
- 379 潮流観測の歴史と問題点 (18-22) 山田紀男
- 380 海底調査データの処理 (24-29) 内野孝雄
- 381 海洋情報収集機器の現状 (下) (30-34) 小林五郎
- 382 空と宇宙からの海洋調査 (36-41) 丸安隆和
- 383 潜水講座 (3) 素潜り (息こらえ潜水) へのすすめ (102-108) 工藤昌男
- 384 今日の海洋開発 (8) 海洋機器に及ぼす波浪の影響 (88-92) 寺田 明
- 385 バブルス理論講座 (4) 気泡幕漁法について (98-101) 南 誠
港湾荷役 18-1 73-1
- 386 輸送革新に対応した新しい港湾運送事業 (その1) (104-113) 泉 忠明
- 387 名古屋フェリー埠頭第一ベース可動橋設計計画並びに稼働実績 (120-125) 川崎電機工業 (株)
港湾荷役 18-2 73-3
- 388 輸送革新に対応した新しい港湾運送事業 (その2) (203-209) 泉 忠明
- 389 マリナー開発の現状と課題 (210-215) 今野修平

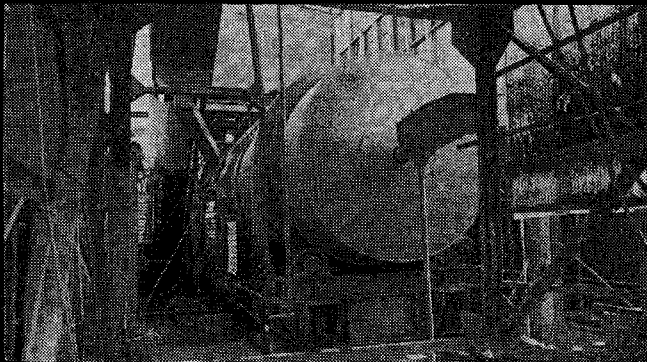
流体機械のトップメーカー〈荏原〉が開発した…



加圧送排泥設備(ポンプ台車)



R/C分級機



泥水処理設備(デハイドラム)

写真は関東電気通信局の新松戸局分局工事に活躍したエハラ泥水シールド式トンネル工事設備

特許・実用新案申請中

- R/C分級機・デハイドラムの使用により、他に例を見ない完全泥水処理方式で、処理水はそのまま河川などへ放流できます。
- 処理設備で分離された土砂は含水率が低いため、水がしたたることがなく、ダンプ車などで輸送できます。
- 処理設備はコンパクトにまとめられており、据付スペースは最小で済みます。
- 加圧送排泥設備は、カッター水圧室内圧力の自動制御・各種計測装置を含め、カッターと共に前進する台車上に、コンパクトにまとめられております。

エハラ

泥水シールド式トンネル工事設備

EBARA 荏原製作所

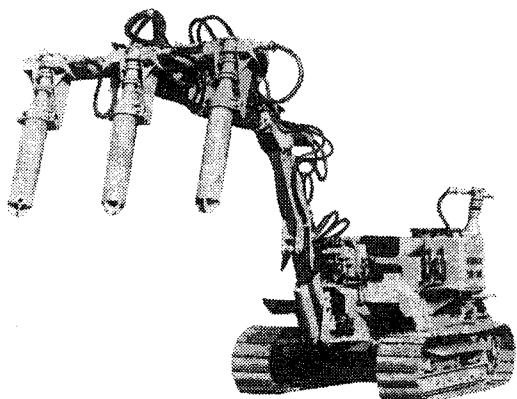
本社：東京都大田区羽田旭町 TEL (03)741-3111
東京事務所：東京都中央区銀座6-6朝日ビル TEL (03)572-5611
大阪支社：大阪市北区中之島2-22新朝日ビル TEL (06)203-5441
営業所：名古屋・福岡・札幌・仙台・広島・新潟・高松

- 390 神戸港ポートアイランド船舶給油施設建設設計画の概要 (216-222) 松浦勢一
工業用水 175 73-4
- 391 PCB による環境汚染とその対策 (2-10) 通商産業省公害保安局
- 392 廃水の再生利用の現状と開発状況 (11-19) 藤原・佐渡谷
- 393 千葉県湊川導水路のトンネル工事について (20-25) 千葉県君津工業用水道事務所
- 394 PCB の処理技術の開発について (26-28) 工業技術院産業公害調整官
- 395 PCB 取扱工場等の排水等調査結果 (29-32) 通商産業省公害保安局
工業用水 176 73-5
- 396 化学物質に対する安全確保対策について (2-7) 通商産業省化学工業局化学第二課
- 397 中国地方の開発状況と展望—工業用水からみた中国地方経済— (8-18) 広島通商産業局総務部開発業務課
- 398 産業廃水と水質汚濁の現状 (19-41) 佐々木宣彦
- 399 磁力凝集処理に関する研究 (その1) 酸化第一鉄および四三酸化鉄粒子の磁力凝集処理 (42-46) 諏訪・鈴木(潤)・鈴木(静)・藤井
- 400 汚染海水の冷却使用に伴う付着スライムの剥離処理 (47-50) 藤戸・鈴木
- 401 隔膜電極法による水中溶存酸素の測定 (51-53) 植松喜稔
工業用水 177 73-6
- 402 沖縄の水資源開発計画と工業用水道事業の促進 (3-13) 立花勲
- 403 「九州地域」工業開発の現状と将来展望について (14-33) 青木武則
- 404 海水性および淡水性細菌の海水混入に対する馴化能 (34-37) 肥沼・鈴木
- 405 浄水汚泥の凍結脱水処理 (38-42) 松村 隆
- 406 原子吸光法による排水中の微量クロムの定量 (43-48) 安田・垣山
- 407 水棲生物による工場排水の毒性試験方法 (その1) —魚類による TLm 試験方について— (49-56) 田端健二
水処理技術 14-2 73-2
- 408 酸化アルミニウムによる水中の重金属イオンの吸着 (カドミウムイオンの除去について) (1-6) 増田・梶原・村口
- 409 染色廃水における二、三の水質特性 (7-16) 前田・市川
- 410 染色加工における助剤の改変とその廃水の凝集処理 (17-34) 本多・井上・古賀
- 411 イオン交換樹脂による冷却水の処理 (35-41) 酒井重男
- 412 アルマイト廃液の新しい処理方法 (43-51) 青山吉雄
- 413 金属材料の腐食と防食 (53-62) 佐藤敦男
- 414 工場排水の最近の分析法 (2) —TOC (全炭素および有機体炭素)— (69-77) 久下・大塚
水処理技術 14-3 73-3
- 415 土壌の汚染と浄化作用 (6) —土壌の浄化作用を利用した事例— (3-21) 高橋一三
- 416 硫化染料染色廃水の凝集処理におけるセルロース系粉末の凝集助剤効果 (23-28) 酒沢・重政
- 417 長崎県佐々川・相ノ浦川の選炭廃水による水質汚濁 (29-44) 山口・赤枝
- 418 活性炭炭を用いた水産加工廃水処理法—とくに鯨ベーコン加工工場について— (45-52) 川副・松島・川島
- 419 pH 調整の指標について (53-57) 奥村 均
- 420 乳化油含有排水処理 (59-64) 本田・進藤
水処理技術 14-4 73-4
- 421 土壌の汚染と浄化作用 (7) —土壌の浄化作用を利用した事例— (5-15) 高橋一三
- 422 水質汚濁の示標とその応用 (17-34) 秋山 高
- 423 活性炭炭を用いた重金属イオン含有廃水の処理に関する研究 (第1報) (35-39) 川副・川島・松島
- 424 土壌物質利用による汚水浄化装置の開発に関する研究 (予報) —サイフォン式浄化槽と固粒化粉体の利用による汚水浄化の可能性について— (41-50) 尾形・畠中・市来
- 425 産業廃水の生物処理 (4) —活性汚泥法実装置における BOD 除去性能の変動およびその要因— (51-57) 滝口 洋
水処理技術 14-5 73-5
- 426 廃止硫黄鉱山における公害防止 —ダム密閉の効果について— (1-4) 後藤克己, 外7名
- 427 アセトアミドキシム試薬によるニッケルイオンの吸光光度定量 (5-10) 梶原・増田
- 428 ケイ酸カルシウムを捕集材とする重金属の捕集について (11-15) 遠山・中村・小松
- 429 現場における遊離シアン迅速検出および濃度推定法 (17-21) 津山明宣
- 430 逆浸透圧法による水の浄化 (23-27) 高橋・江原・平塚・北川・横田
- 431 産業廃水の生物処理 (5) 活性汚泥法実装置の最大処理性能の決定およびその維持管理 (29-35) 滝口 洋
- 432 工場排水の最近の分析法 (5) —簡易検圧法による BOD 測定— (37-43) 久下芳生
- 433 高分子を用いる廃水処理による公害防止技術 (1) (45-50) 西村正人
- 434 海水中の有機物—最近の研究— (51-64) 小倉紀雄
- 435 短機長 ベルトコンベアの駆動軸馬力計算法 (69-72) 真島・石井
水処理技術 14-6 73-6
- 436 工業都市における河川汚染とその防止に関する研究 (第1報) —昭和41年当時の大牟田川汚染調査結果について— (1-13) 松本・山口
- 437 シアン鉄錯塩の光分解による毒性の出現について (15-19) 小林・森
- 438 界面活性剤を含有する廃水の処理法 (21-25) 荻原・村上
- 439 活性炭による有色廃水の処理—特に電気メッキ廃水処理と重金属の回収について— (27-43) 幾野・梅田
- 440 高分子を用いる廃水処理による公害防止技術 (2) (45-52) 西村正人
- 441 深層坑井による産業廃棄物処理 (57-60) 郡司正人
- 442 上水道沈砂池に取付けた除じん設備について (61-71) 成実・岡田

Hayashi VIBRATORS

長い伝統

最新の技術

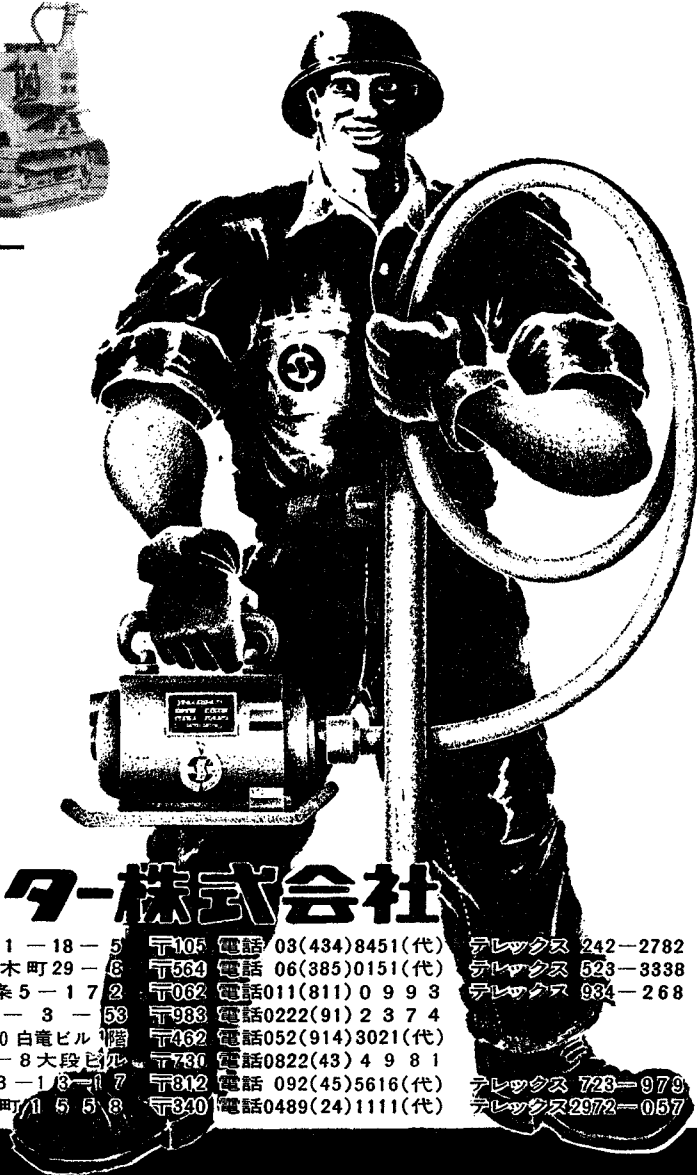


ダム用省カバイブレーター

VB-3M型



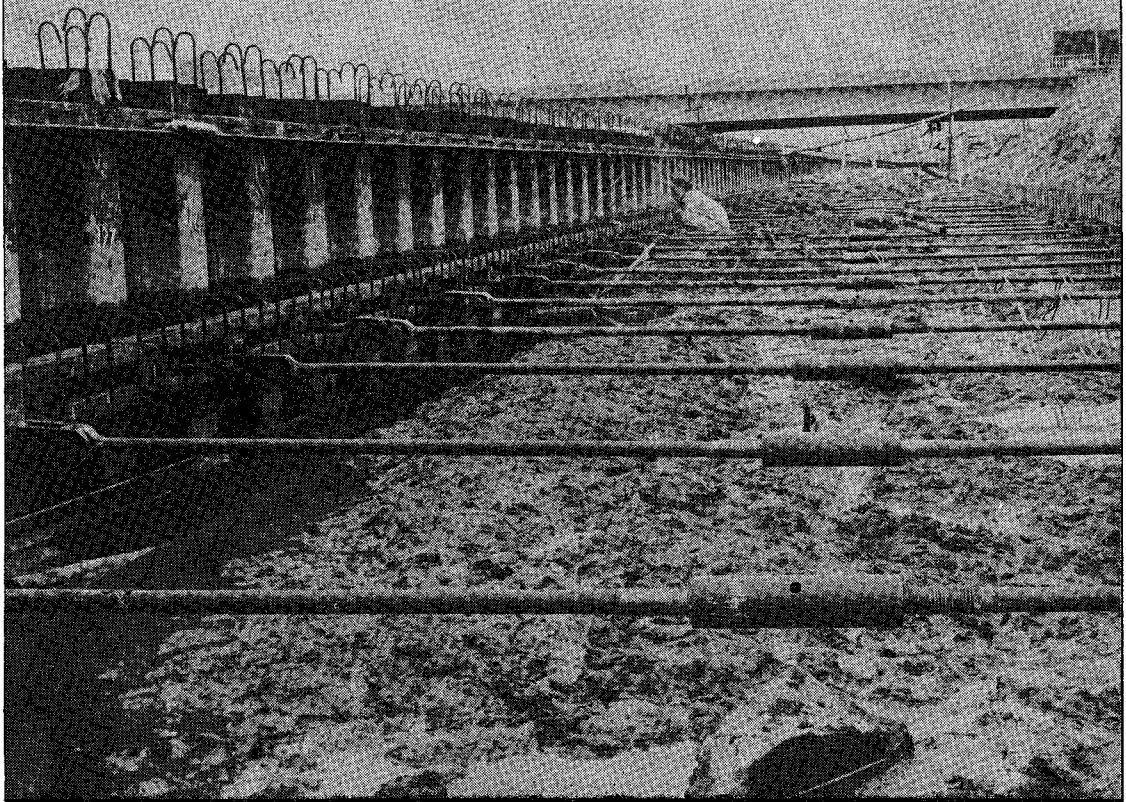
凡ゆるコンクリート
施工に即応する
電気式・空気式・エンジン式
各種バイブレーター



林バイブレーター株式会社

本社及東京支店	東京都港区浜松町1-18-5	〒105	電話 03(434)8451(代)	テレックス 242-2782
大阪支店	大阪府吹田市江の木町29-16	〒564	電話 06(385)0151(代)	テレックス 523-3338
札幌出張所	札幌市豊平区平岸3条5-17-2	〒062	電話011(811)0993	テレックス 934-268
仙台出張所	仙台市原町1-3-53	〒983	電話0222(91)2374	
名古屋出張所	名古屋市北区深田町3-60 白竜ビル1階	〒462	電話052(914)3021(代)	
広島出張所	広島市南千田東町1-8 大段ビル	〒730	電話0822(43)4981	
九州出張所	福岡市博多区美野島3-13-17	〒812	電話 092(45)5616(代)	テレックス 723-979
工場	埼玉県草加市稻荷町1-5-8	〒340	電話0489(24)1111(代)	テレックス2972-057

(引っぱり強さ)プラス(ねばり強さ)



セミハイテンタイロッド

全国の港湾づくり、護岸工事で活躍中
セミハイテンタイロッドは、特殊鋼としてすぐれた実績をもつ神鋼の構造用高張力鋼を素材として開発した理想的のテンションバーです。適当な引張り強さとねばさを兼ね備えており曲げや衝撃荷重にビクともしません。荒波の押し寄せる岸壁や護岸に、擁壁用に、建築に全国で大活躍。高品質で経済的なタイロッドとして、数多くの施工実績をもっています。

■特長

- 強度と靱性がすぐれています。
- アブセット加工ですから、ロッド全体に継目がなく、強度の局所的なバラツキがありません。
- 連続熱処理炉でロッド全体を焼準処理していますので、品質が安定しています。
- 600トン引張試験機で完成品の強度を実証していますので、ご安心いただけます。
- 従来の普通鋼の場合に比べて細径ですみ、使用トン数が少なく経済的。工事費も節減できます。



神戸製鋼
鉄鋼事業部

東京本社 〒100東京都千代田区丸の内1丁目(鉄鋼ビル)TEL.(03)218-7111
大阪支社 〒541大阪市東区北浜3丁目5 (大阪神鋼ビル)TEL.(06)203-2221

* 東亜の消波ブロック ペンタゴン 1ton~25ton



神奈川県大磯港

●主なる用途

1. 護岸
2. 水制, 根固, 床止
3. 防波堤, 導流堤, 突堤

●特長 ●空隙率が大きく消波効果大

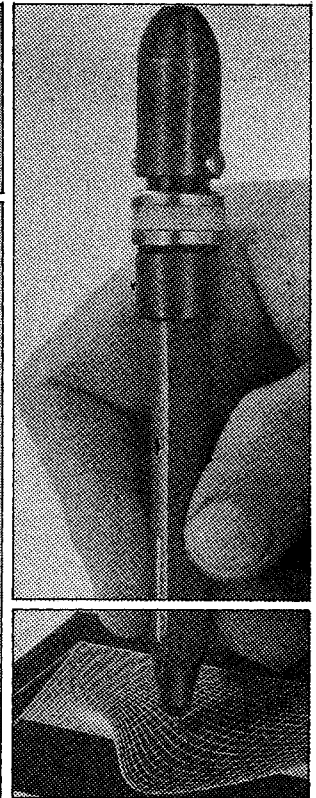
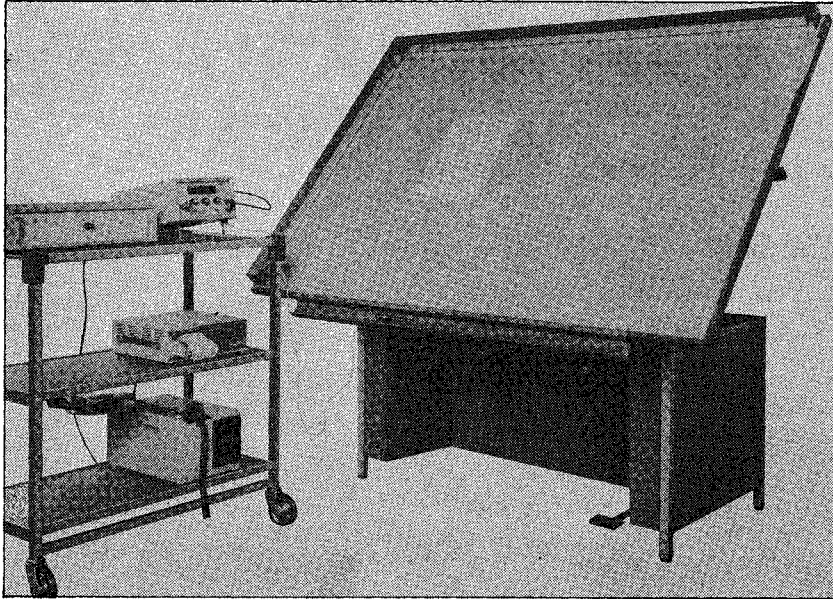
- かみ合いがよく経済的断面をうる
- 砂地盤に設置した時も沈下が小
- 施工が容易でかつ安価に提供出来る



東亜港湾工業株式会社

本	社	東京都千代田区四番町5番地	東京	262-5101
京	支	横浜市鶴見区安善町1丁目3番地	横浜	521-1701
大	支	大阪市西区靱本町1丁目50番地第2富士ビル	大阪	443-3061
下	支	下関市大字松小田565番地	下関	46-1111
北	支	札幌市中央区北三条西3丁目1番地44号富士ビル	札幌	231-5166
名	支	名古屋市中区岩井通2丁目25番地戸田ビル	名古屋	321-8471
シン	ガ	ポール事務所	Chow House. 140 Robinson Road	Singapore 1
香	港	事務所	90 Waterloo Road, 2nd, floor	Kowloon, Hong Kong

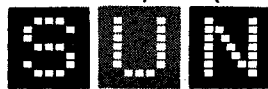
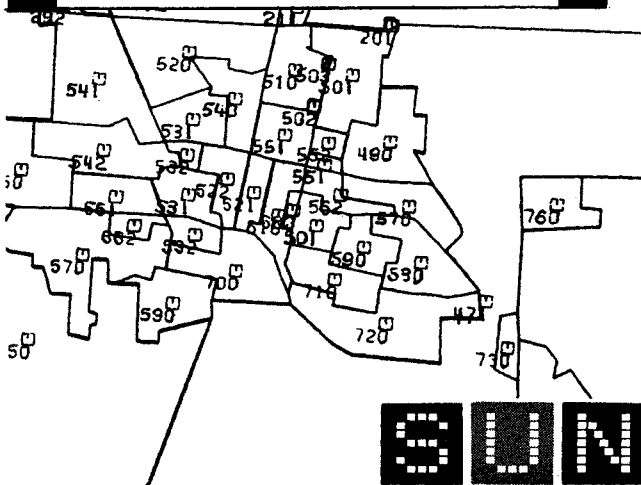
スタイラスペンで 簡単に座標の解析ができる



大型座標解析システム

■グラフペン

graf/pen™
sonic digitizer
MODEL GP-2

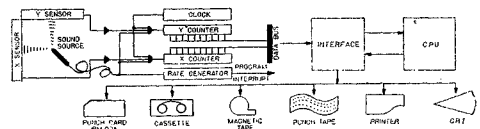


■応用例

- C. A. D., 新聞編集, 面積・立体計算, 土木・建築・機械の設計
- 写真, 映画フィルムetc. より直接コンピュータへの入力
- パンチテープ, ON-LINEコンピュータシステム
- 各種NC制御
- 高速運動解析 (16, 36mmムービーフィルム使用)

■仕様

- スタイラスペン (赤黒青) で描ける
- 入力面積 350×350~1500×1500mm
- 分解能 11bit or 12bit
- 精度 0.17mm (温度補正装置付)

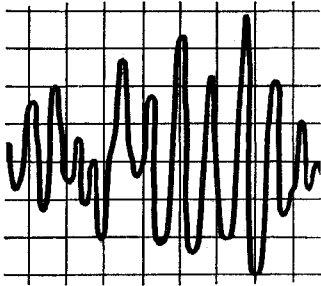


製造・発売元

株式会社 **サン・エンジニアリング**

東京都港区赤坂2丁目20番17号

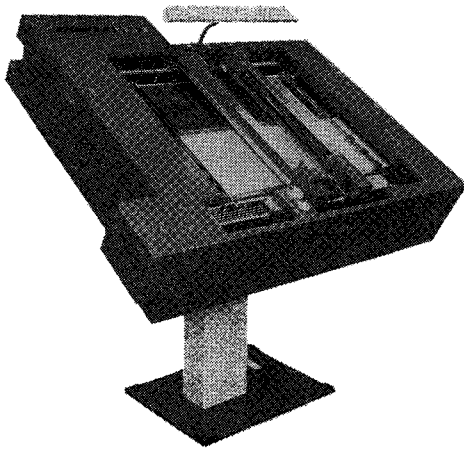
☎107 Telephone (03) 585-8211 (代表)



図形解析に

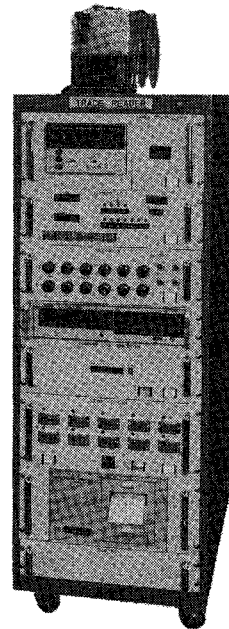
トレースリーダをご利用ください。

宇宙電波・海洋測定・土木測量・
振動測定・等の広い分野の解析に。



←トレース部

データリーダ部▶



用途

各種、記録紙の記録波形、地図等の記録線を、
トレース、電気的に変換しデジタル記録、さん
孔テープの作成、及び面積を求められます。

特長

- 面積測定が出来ます。
- 高分解能
- 手動演算機能機付。
- レベルカウンタ付。
- さん孔機付。
- リーダ部は汎用ログとして使用出来ます。

仕様

記録紙巾
測定有効巾
測定追跡子
測定記録

500mm以下
X軸600mm Y軸500mm
X軸=1 Y軸=2
X軸、Y軸に対し測定
デジタル記録、さん
孔テープ作成及び面積
測定記録
自動 手動
X軸0~10V, Y軸0~20V

記録紙送り
アナログ出力

● お問い合わせは本社営業管理部まで……

計測と制御の省力化を推進する

Kuwano 桑野電機株式会社

本社 213 神奈川県川崎市高津区溝ノ口890 ☎ (044)82-6111(代表)
テレックス 3842-590 KUWANO J ☎ (044)82-0211(営直)

大阪営業所 (06)372-0689・九州出張所,(092)27-4294・名古屋駐在員事務所 (052)251-0603

データ処理のための様々な機能を取り入れた TEAC R-260 ニュー・ポータブルタイプ



ユーザー志向のまったく新しいタイプのデータレコーダが開発されました。いまや計測技術の多様化は電子計算機によるマルチデータプロセッシングを要求し、データ収集という重要な位置にあるデータレコーダもシステムの一環としてより多くの機能を持つ必要があります。

ティアック R-260 は今迄のティアック独自のメリットに加え、電子計算機からの制御信号による自動データ収録・処理を可能にしました。

コンピュータコントロールによる
 ■正、逆両方向の記録、再生、早送り、巻戻し、
 ■テープ速度の自動切換、
 ■テープサーチコントロール、
 ■テープのBOT、EOT、検出、
 チャンネル数 FM 7データ+1音声 IRIG規格
 テープ速度 30, 15, 7½, 3¾, 1¾, ¾IPS
 周波数特性・SN比

Wide Band :
 30ipsにてDC~20KHz 47dB以上
 Intermediate Band :
 30ipsにてDC~10KHz 50dB以上

テープサーチポ 可能
 入力 ±1~20Vp (内部スイッチにより
 ±0.1~2Vp)
 出力 ±1~5Vp, ±20mA
 DCレベル調整

人・出力とも±100%シフト可能

電源 DCタイプ: DC11~15V
 重量 約26kg

新製品 R-260

ポータブルデータレコーダ

TEAC®

ティアック株式会社

営業本部・東京情報機器営業所
 160・東京都新宿区西新宿1-8-1
 新宿ビル・電話 東京(03)343-5151(代)

大阪営業所 TEL(649)0191/名古屋営業所 TEL(261)9251
 広島営業所 TEL(43)3581/福岡営業所 TEL(43)5781
 仙台営業所 TEL(27)1501/札幌営業所 TEL(621)4560

机上で
現地を
語れる

新技術による超精密

日精の
立体地形図

展示・説明用
計画用
実験・研究用

精度 $\pm 0.15\text{mm}$ 以内 ・ 平均重量 $1\text{m}^2 3\text{kg}$

 日精株式会社

本社 東京都港区西新橋1-18-17 ☎03(502)3471代
大阪営業所 大阪市北区梅田町8 ☎06(341)3902代
名古屋営業所 名古屋市中村区泥江町1-24 ☎052(571)8476代
福岡営業所 福岡市天神2-8-49 ☎092(78)4436代
日立営業所 日立市相賀町17-17 ☎0294(21)4464代
広島営業所 広島市基町12-5 ☎0822(21)4987代
札幌営業所 札幌市北一条西4-2-2 ☎011(231)8613代

